

## 元旦のスケジュール

- ・元旦勤行 (午前0時/午後2時)
- ・広布唱題会・出陣式 (午前9時)
- ・一日詣り・永代経 (出陣式に引き続き)
- ・役員挨拶 (午後1時)

## 令和3年の年間方針

『宗祖日蓮大聖人御聖誕八百年の年』

### 令和3年の年間実践テーマ

- (1) 日々勤行・唱題の実践
- (2) 折伏実践こそ最善の報恩行
- (3) 寺院参詣と登山で育成推進

## 1月度唱題行

- 朝勤行終了後1時間
- 夕勤行終了後1時間 (1/2～1/31)

日	月	火	水	木	金	土
 <p>成人とは、一般的には「成年に達した人」との意で、大人としての自覚と責任のうえから、社会人としての良識ある振る舞いが求められる年齢に達した人をいいます。 本宗信徒は成人式において、無事、成人を迎えたことを御本尊に報恩感謝申し上げますとともに、両親をはじめとする自らを育ててくれた人々の恩の恩を自覚し、生涯、不退転の信心をもって広布の人材として精進していくことを誓うことが肝要です。</p>					<p>1</p> <p>元旦勤行 (午前0時/午後2時)</p> <p>広布唱題会 出陣式 (午前9時)</p>	<p>2</p> <p>新年勤行会 (午前10時/午後2時)</p> <p>法華講初登山会 (総本山)</p>
<p>3</p> <p>新年勤行会 (午前10時/午後2時)</p> <p>法華講初登山会 (総本山)</p>	4	5	6	7	8	9
1月度唱題会 ●朝勤行終了後1時間●夕勤行終了後1時間 (1/2～1/31)						
<p>10</p> <p>御報恩初御講 (午後1時)</p>	<p>11 成人の日</p> <p>成人式 (午前10時/午後2時)</p>	12	<p>13</p> <p>御報恩初題目講 (午後7時)</p>	14	15	16
1月度唱題会 ●朝勤行終了後1時間●夕勤行終了後1時間 (1/2～1/31)						
<p>17</p> <p>ひねもす唱題会 (午前8時～午後6時)</p>	18	19	20	21	22	<p>23</p> <p>寺院清掃 (午前10時)</p>
1月度唱題会 ●朝勤行終了後1時間●夕勤行終了後1時間 (1/2～1/31)						
<p>24</p> <p>31</p>	25	26	27	28	29	30
1月度唱題会 ●朝勤行終了後1時間●夕勤行終了後1時間 (1/2～1/31)						
<p>※新型コロナウイルスは感染力が強いため、多くの人が集まる行事等などでは集団感染の恐れがあるため、支部として参詣の自粛をお願い致します。参詣する場合は万全の態勢で、マスク着用、参詣時のアルコール消毒などの徹底をお願い致します。また、発熱・咳・体調不良など体に異変がある場合の参詣は御遠慮願います。</p>				<p>1月17日(日)ひねもす唱題会 割り当て</p> <p>午前 8時～午前10時 川崎北総地区</p> <p>午前10時～午後12時 横浜北総地区</p> <p>午後12時～午後 2時 京浜総地区</p> <p>午後 2時～午後 4時 川崎中総地区</p>		

## ◇令和三年の年間方針◇ 『宗祖日蓮大聖人御聖誕八百年の年』

令和三年の年間方針『宗祖日蓮大聖人御聖誕八百年の年』について  
待望の宗祖日蓮大聖人御聖誕八百年の大佳節を迎える令和三年は、僧俗一同が御報恩の誠を尽くす重要な年です。  
そして、御法主日如上人猥下より賜った、法華講員八十万人体勢構築の御命題を達成し、更に未来広布へ向かって  
ステップアップする年となります。

### ◇令和三年の年間実践テーマについて◇

三項目の年間実践テーマは、信行の根幹をなす実践指針です。各テーマの趣旨は、次のとおりです。

#### ①日々勤行・唱題の実践

朝夕の勤行は、功德の源泉であり、仏道修行の基本です。時間を決め、家族そろって行うことにより、一家和楽の  
信心が培われます。

唱題の実践は、御本尊の廣大無辺なる功德に浴して不幸な境界を改善し、善縁に恵まれ、困難を乗り越える道が開  
かれます。

法華講員として、日々の勤行・唱題が習慣となるように、講中全員で実践しましょう。

真剣な勤行・唱題の継続は、現在の混沌とした世の中にあって生活が整う因となります。また折伏の際には、謗法  
破折と慈悲の言葉として表れ、障魔と迷いを打ち破る因となります。あふれる生命力をもって行動できるよう、新入  
信者にも勤行・唱題の大切さを教えて育成してください。

御本尊を護持していない講員は、寺院に参詣して日々の勤行・唱題を実践しましょう。

#### ②折伏実践こそ最善の報恩行

宗祖大聖人の教えは折伏の実践にあります。国土の安穏を築き、自身の幸せを築くためにも、謗法の恐ろしさ、邪  
義邪宗の怖さを教えて、謗法を断じていくことが肝要です。

折伏は、地涌の菩薩の眷属の使命であり、一切衆生救済の慈悲行です。また、過去遠々劫の罪障消滅がかなう仏道  
修行であり、仏祖三宝尊への最善の報恩行です。講中全体に、その意義と目的を徹底しましょう。

勤行・唱題と折伏の実践には、計り知れない大功德が具わります。

仏祖三宝尊への御報恩のため、講中が折伏の組織としての体勢を整え、感染症への予防対策を講じて全講員が折伏  
に動き、もって、折伏誓願目標を必ず達成しましょう。

なお、新入講者には御本尊御安置を推進してください。

#### ③寺院参詣と登山で育成推進

寺院参詣と登山は、育成の指標となります。手洗い、うがい、消毒、マスク着用、三密回避など、基本的な対策に  
万全を期し、仏祖三宝尊に御報恩申し上げます。

感染症対策として、御講・行事・会合等への参詣・参加には人数的な制約もありますが、複数回奉修したり、分散  
するなど、檀信徒が参詣する機会を増やしていく工夫と取り組みが重要です。

疫病流行の原因は、正邪を弁えない多くの人々の謗法と同にあります。

状況による臨機の対応は必要ですが、正しい知識で感染リスクを避け、殻に閉じこもらないことも大切です。全講  
員が寺院参詣と登山の功德を積むことができるように講中が協力し、家庭訪問、あるいは電話やメールで声をかけて、  
根気よく育成を推進してください。

そして、三大秘法の御本尊のもとに足繁く参詣して、世の中を浄化するため折伏を進めてまいりましょう。

僧俗各位には、令和三年の年間方針『宗祖日蓮大聖人御聖誕八百年の年』の意義と三項目の年間実践テーマの趣旨を  
心に刻み、布教区別広布推進会、所属寺院の行事、支部講中の諸活動に参加して信行を磨き、三項目の年間実践テ  
ーマを着実に実践いたしましょう。

もって、「法華講員八十万人体勢構築」の御命題を名実ともに達成して大佳節を寿ぎ奉り、更なる広宣流布に向かっ  
て勇猛精進せられるよう願います。